

2021

8

August

No.228

## JA とまこまい広域

火

SANSAN  
光り輝く

無人ヘリで散布



**第1弾 消費拡大イベント メロン市開催(予約販売)  
苫小牧市民を対象に地産地消**

特集

J A とまこまい広域広報誌  
燐々光り輝く  
No.228



編集・発行 ■

北海道勇払郡厚真町錦町10番地2  
TEL 0145-01271-1241 FAX 0145-01271-3941

令和元年四月一日  
ホームページ  
<http://www.ja-tomakomaijikiki.com>  
メールアドレス  
info@ja-tomakomaijikiki.com

■印刷 ■ 株式会社 須田製版

## JAバンク提携ATMの ご利用手数料の改定について

日頃よりJAバンクをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、令和3年10月1日より、提携ATM各社(ゆうちょ銀行、セブン銀行、ローソン銀行、一ネット)のATM利用に係る手数料を改定しますので、下記の通りお知らせいたします。

尚、今回の改定に伴う当JAのATMや、他の提携ATM(マリンバンクおよび三菱UFJ銀行)の利用手数料に変更はございません。

今後もお客様にご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わら  
ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申しあげます。

1. 改定日 令和3年10月1日(金)

## 2. 改定内容

提携先	ご利用日	ご利用時間	ご利用手数料(税込)	
			改定前	改定後
ゆうちょ銀行 セブン銀行 ローソン銀行 イーネット	平 日	8:45～18:00	0円	110円
		その他の時間帯	110円	220円
	土曜日	9:00～14:00	0円	110円
		その他の時間帯	110円	220円
	日曜・祝日	終 日	110円	220円

3. 当JAとのお取引内容に応じてご利用手数料を優遇いたします。



ステージ	提携ATM
ステージ1	0回/月
ステージ2	2回/月
ステージ3	制限なし

ポイント対象取引 ※詳細な判定条件については窓口へお尋ねください。

取引	ポイント	取引	ポイント
給与・賞与のお受取り	50	正組合員資格	200
年金のお受取り	50	准組合員資格	50

※本サービスの提供については、毎月月末のお客様の取引状況により自動的に決定し、翌月25日から翌々月24日まで適用いたします。

# JA SANSAN

SANSAN  
光り輝く

## No.228 CONTENTS

- 01 特集 第1弾  
消費拡大イベント メロン市開催(予約販売)  
苫小牧市民を対象に地産地消
- 03 カメラレポート
- 07 浅野勝善氏 春の叙勲伝達式執り行われる
- 08 期待の農力 中島佑太さん
- 09 JAコネクト
- 11 ワンポイント営農情報
- 12 あぐり講座
- 13 JAからのお知らせ
- 14 JAグループ通信
- 裏表紙 JAバンク提携ATMの  
ご利用手数料の改定について



厚真町上野地区にある水田で無人ヘリコプター水田防除が委託業者によって行われている様子。6月下旬から8月上旬にかけて3度散布されたうち2度目の散布写真。操縦には免許が必要なため業者へ委託しており、オペレータ2人により散布される。



▲受け渡しの様子①



▲受け渡しの様子②

い、当日は商品の受け渡しのみとし、感染リスク軽減を図つての開催となつた。販売員等の関係者はマスクと手袋の着用、手が触れる箇所の消毒、北海道ソーシャルディスタンシング、また来場されるお客様にはマスク着用にご協力頂き、感染対策万全で臨んだ。

とりまとめでは当初の予想を大きく上回り、昨年よりも約16万円多い216万円を売り上げた。事前とりまとめを行つていたこともあり、受け渡しの際に混雑することもなくスムーズに進みメロン市は終了した。

## 第1弾 消費拡大イベント メロン市開催(予約販売) 苫小牧市民を対象に地産地消



メロン市で販売されたアサヒメロンとほべつメロン

JJAとまじまい広域は7月11日、苫小牧支所駐車場にて「メロン市」を開催した。昨年から続く口口禍での消費低迷に伴い、消費拡大と地産地消を目的に昨年に引き続き開かれた。メロン市では、同JA管内が誇るメロンの二大ブランドの安平町追分地区で生産される「ほべつメロン」に加え、作付面積日本一位に輝く「厚真産ハスカツプ」が生産者応援セットとして販売され苫小牧市民へ届けられた。

開催に当たり宮田組合長は「今年に入り世界各国ではワクチン接種が進められておりますが、日本では接種率が低く、まだコロナ感染症の終息には至つていません。この状況下で販売に苦戦する一部の農産物がある」とから、収穫最盛期を迎えるメロンとハスカツプの販売強化として、生産者の皆さんが丹精込めて栽培した旬な農産物をお届けする」とお客様へは還元、生産者へは消費拡大として貢献できればと思います」と話した。

北海道は5月に3度目となる緊急事態宣言が発令されるなど、感染が広がりを見せメロン市の開催が危ぶまれたが、今回も昨年と同様にコロナ感染防止対策として事前にお客様よりとりまとめを行



▲選果の様子を見学

JJAとまこまい広域プロツコロリー部会は、今年度より作付面積拡大、生産量増加、経費削減を目的に共選原料要領を変更した。当JJAでは選果施設を設け部会員が収穫したブロッコリーを選果しており、施設に持ち込まれる要領が変更されたことを受け、選果状況の確認と7月下旬に迎える出荷ピークに向けて日慣らし会を開催し、30名を超える部会員が参加した。

開催に当たり尾形精一部会長は「今日は実際に選果している様子を見て頂きながら、どのような形態で原料持ち込みす



▲尾形部会長が部会員へ要領の説明をする様子

る」と良いか見て行って下さい」とあいさつした。また「この新たな取り組みが市場やお客様に評価してもらい価格に反映して頂けるように頑張りたい」と話した。

これまでの持ち込み要領から1サイズ小さくしたことで早期の収穫が可能となり畠の回転率を上げることができるとから、「変更により1作多く作付けができる」となり生産量増加が見込める」また「早期に収穫するため病害虫の被害に遭う確率も軽減されることから、収穫率向上にも期待したい」とJJA担当者は話した。その他にも、選果工程の一つである枝の切り落とし作業を収穫時に生産者が行つことで、選果作業の効率化を推進し経費削減への対策も図っている。

## 広域

### 共選原料持ち込み要領変更

出荷増量に向けて



▲散布の様子

▲オペレータによる散布状況確認の様子

無人ヘリでの散布は、水田1haに薬剤を散布するのに背負い式やブームスプレーヤーより無人ヘリでの作業が優位性を図れることに加え、4haの面積に一度に散布可能であるため作業効率が高いため、作物から3~4mの高さから吹き降ろし風の効果により葉裏や株元まで農薬がしつかりと付着し優れた効果を発揮し少量の薬剤を広範囲に均一散布することが出来効率良く作業が行えるメリットがある。

操作に免許が必要となるため業者へ委託し、ヘリの操作に1名オペレーター1名と2名体制で散布作業が行われる。誤散布防止のため資材課JJA職員が同行し散布圃場の確認と状況確認が行われている。1度目から3度目の散布に現在52件の予約を受け、合計60haの散布を行う予定だ。



▲職員も薬剤の搭載等に協力

## 広域

### 人件費削減及び作業効率化に向けて

無人ヘリコプター水田防除作業委託

JJAとまこまい広域では7月20日、2度目の無人ヘリコプターによる農薬・植物生育調整剤散布が北海道内でも連日続く真夏日の中行われた。6月下旬から8月上旬にかけて厚真町内の水田へ無人ヘリによる防除作業が行われており、時期に合わせた薬剤を使用し3度散布することが基本となつており、6月下旬の1度には粒剤が散布され、7月下旬から8月上旬にかけては、生産者の生育状況により2度目と3度目の液剤散布が時期を見定め進められている。

月には粒剤が散布され、7月下旬から8月上旬にかけては、生産者の生育状況により2度目と3度目の液剤散布が時期を見定め進められている。

無人ヘリでの散布は、水田1haに薬剤を散布するのに背負い式やブームスプレーヤーより無人ヘリでの作業が優位性を図れることに加え、4haの面積に一度に散布可能であるため作業効率が高いため、作物から3~4mの高さから吹き降ろし風の効果により葉裏や株元まで農薬がしつかりと付着し優れた効果を発揮し少量の薬剤を広範囲に均一散布することが出来効率良く作業が行えるメリットがある。

操作に免許が必要となるため業者へ委託し、ヘリの操作に1名オペレーター1名と2名体制で散布作業が行われる。誤散布防止のため資材課JJA職員が同行し散布圃場の確認と状況確認が行われている。1度目から3度目の散布に現在52件の予約を受け、合計60haの散布を行う予定だ。

JJAとまこまい広域ほつれん草部会は6月29日、厚真町上野地区にあるほつれん草選果施設で、共選原料受け入れに伴う日慣らし会を実施した。当農協とむかわ農協は東いぶり広域ほつれん草部会として、同基準のもと両JJAの施設でそれ共選作業が行われ、平成5年から部会を立ち上げブランド化を図っており、高い選果基準を設ける他、鮮度維持期間の長い梱包資材を用いるなど販売力強化に努めている。

日慣らし会実施に当たり竹葉淳部会長は「当産地ほつれん草は、道内外から高い評価を頂いています。この評価が頂いているのは、諸先輩方があってのことだ



▲持ち込まれる原料基準を担当者からの説明に真剣に耳を傾ける部会員



▲新規就農を果した部会員(中央)から普及センター職員(右)へ質問している様子

## 広域

### 広域ほつれん草部会日慣らし会実施

品質統一に向けて



▲時間内には終わることはできなかったけれど、ほぼ完成形が近づいた作品



▲講師を前に心を整える様子

JAとまこまい広域早来支部女性部は、7月13日、安平町早来瑞穂の高林清美さんの庭先で「お外ヨガ」と題し野外でヨガ教室を行なった。当日は安平町在住の佐々木望さんを講師に部員10名が集まつた。

ヨガ教室では、佐々木さんが農作業を実体験した話を交えながら、前かがみの姿勢が多い農作業による身体のバランスを改善する方法を学び部員からは、「とても参考になつたので、ヨガを取り入れたい」との感想があり成功裏に終了した。

また7月20日には、早来支部女性部「なんぼばの会（若い奥様達の集まり）」が紙バンドで作る「かご作り」を、早来支所会議室で行ない、会員4名が参加した。かご作りは市販のキットを利用し紙製のバンドを交互に編み平面の材料を立体に織込んで箱状にする作業を行なつた。会長の門田さんは、「コロナ禍での活動を模索していたが繁忙期の中、時間を作つて交流ができ充実した時間を過ごすことができ良かつた」と話した。

## 早来

### コロナ禍でも集い開催される

早来支部女性部 農繁期のひと時を交流で過ごす



▲持ち込まれる原料基準を担当者からの説明に真剣に耳を傾ける部会員

近頃、部会には新規就農した生産者の加入が続いている。担当職員の原料受け入れ概要説明に真剣に耳を傾けていた。日慣らし会終了後には、普及センター担当職員は「6月4日の強風や雨によりほつれん草への被害がありました。また、部会員の皆さん努力で生産量を大幅に下げることなく出荷できています。また、市場から7月出荷の依頼も受けていますので出荷お願いします」と生産者へ栽培管理の徹底を促した。

近年、部会には新規就農した生産者の加入が続いている。担当職員の原料受け入れ概要説明に真剣に耳を傾けていた。日慣らし会終了後には、普及センター担当職員は「6月4日の強風や雨によりほつれん草への被害がありました。また、部会員の皆さん努力で生産量を大幅に下げることなく出荷できています。また、市場から7月出荷の依頼も受けていますので出荷お願いします」と生産者へ栽培方法などが報告され、新規加入者はこの機会を利用して疑問点の確認や既存の部会員と交流を図つていた。

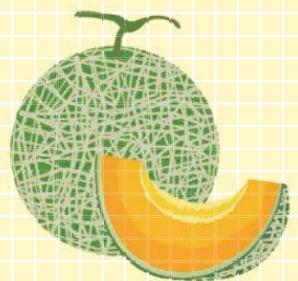
## 広域

### 広域ほつれん草部会日慣らし会実施

品質統一に向けて



▲即売会に並ぶ「ほべつメロン」



は次々と売れていく、開始30分程でほぼ完売状態となる盛況ぶりだ。  
今後の予定については、11月頃に長い  
もを中心とした即売会が予定されてお  
り、より多くの来場者が来ることに期待  
したい。



▲毎年この時期を楽しみにしているお客さん



▲予約販売の様子



▲賑わいを見せる会場内

形で開催され、ほべつメロンやほべつカ  
ンロ「ともりん」、長芋といった穂別地  
区の特産品が陳列された。  
初日の午前中には行列ができ、去年の  
売上を今年は2日間で達成し、3日間で  
総額400万円を販売した。  
農協担当者は「コロナ禍のためダイレ  
クトメール等での周知も控えた中だが、  
消費者は毎年このイベントを楽しみにし  
ている。その結果リピーターも多く、一  
大イベントとして定着している。期待に  
応えられるよう、これからも継続してい  
きたい」と話した。

## 穂別

### 第2回ふれあい市

ほべつメロンを販売

Aコープほべつ店は7月10日、穂別支所駐車場にて第2回ふれあい市を開催した。

同イベントは例年Aコープほべつ店主催で年3回行われており、生産者と消費者のふれあいの場として地元農産物の販売を行っている。毎回多くの来場者が訪れており、当時は天候に恵まれたこともあり延べ30名以上が訪れた。

2回目の今回は、ほべつメロンが販売され、午前11時から12時の時間帯で販売する予定が販売開始と共に用意した商品

## 穂別

### 一大イベントとして定着を実感

まるごとほべつフェア開催

J Aとまこまい広域穂別支所では7月9日～7月11日の3日間、サンピアザ光の広場にある特設会場で、イオン新さつぼろ店主催の「まるごとほべつフェア」が開催された。

今年で17年目を迎えたこのイベントは穂別地区的特産品をPRしようという目的で始まり、毎年多くの来場者でにぎわっている。去年から新型コロナウイルス感染防止対策として、混雑を避けるため、サンプル商品をお客さんに見ていたき、注文を受けてから産地直送という



▲賑わいを見せる会場内



▲新しい容器へ天地返しする様子

作業で行われ、お客様に愛される商品となっている。  
みそはこうじ菌や酵母の働きによって分解や発酵が行われるため天地返しが行われ、お客様に愛される商品と化を促することで、みその風味を増加させる効果がある。よってみそ全体を空気にふれさせ微生物の働きの活性化を促すことで、みその風味を増加させる効果があるため加工部では毎年この時期に一度作業を行っている。

今回12tのみその天地返しが行われ、今年の11月頃に厚真店・穂別店のAコープ、白老支所、苫小牧市内のホクレンショッピング等で販売を予定している。

J Aとまこまい広域厚真町花卉部会は7月1日、品質統一を図るため厚真町上野地区の多目的倉庫で出荷最盛期に向けて自慣らし会を実施した。また業務効率化を図ることを目的に今年度から、受入場所を当JAの集荷及び選果施設が立ち並ぶ上野地区に集約された。

実施に当たり桐木洋光部会長は「この一度当部会の品質を統一し、お世話を慣らし会を通して今一度当部会の品質を統一し、お世話を慣らし会を通して自慣らし会を通じて自慣らし会では、担当職員より資料を用いて選果基準及び出荷規格が説明されたりほか、実際に現物の花を用い細かく注意点などが伝えられた。また普及センター担当者より、厚真町における天候の推移の報告や本年発生が見られる病害虫



▲部会員から質問を受ける様子

としていましょう」とあいさつした。自慣らし会では、担当職員より資料を用いて選果基準及び出荷規格が説明されたりほか、実際に現物の花を用い細かく注意点などが伝えられた。また普及センター担当者より、厚真町における天候の推移の報告や本年発生が見られる病害虫

の説明がされ、今後の防除や管理方法など注意点が伝えられた。

自慣らし会終了後には、圃場巡回が行われ生育状況を確認し各自の現状を報告、それぞれ対策について話し合われ、自慣らし会と圃場巡回は終了した。

## 厚真

### 「あつまの花」目慣らし会実施

品質統一に向けて

JAとまこまい広域女性部厚真支部の加工部は、7月16日～17日の2日間にわたり広域オリジナル商品「おふくろみそ」の天地返し作業を厚真町にあるJAみそ加工施設で行い、みその熟成具合などを確認した。

佐藤美奈子加工部長は「今年も程よく熟成が進んでおり、11月の販売ではお客様に喜んで頂けると思うので、出来上がりを楽しみに待つて欲しい」と話し、今年の味に自信を覗かせた。

JAとまこまい広域厚真町花卉部会は7月1日、品質統一を図るため厚真町上野地区の多目的倉庫で出荷最盛期に向けて自慣らし会を実施した。また業務効率化を図ることを目的に今年度から、受入場所を当JAの集荷及び選果施設が立ち並ぶ上野地区に集約された。

実施に当たり桐木洋光部会長は「この一度当部会の品質を統一し、お世話を慣らし会を通して自慣らし会を通じて自慣らし会では、担当職員より資料を用いて選果基準及び出荷規格が説明されたりほか、実際に現物の花を用い細かく注意点などが伝えられた。また普及センター担当者より、厚真町における天候の推移の報告や本年発生が見られる病害虫

## 厚真

### 発酵促し熟成させる

おふくろみその天地返し実施



# さんさんかがやく 期待の農力

## 就農決意

奥さんと一緒に南瓜の蔓を伸ばす作業を行う佑太さん



なか じま ゆう た  
**中島** 佑太さん(37歳) 厚真町豊丘

佑太さんは、妻の沙奈江さんと長男の千太郎君(6歳)、長女の八重ちゃん(4歳)の4人家族。今年で新規就農し5年目を迎えた。就農前には厚真町の地域おこし協力隊で3年間研修を行い農業支援員の活動を通して、農業技術や経営ノウハウなどを習得。厚真町に暮らし始めて8年目になる。現在は、かばちゃん5・6ha、ブロッコリー0・1ha、ほうれん草0・1ha、合計5・8haを妻の沙奈江さんと経営している。

**実際に就農してみて** 実際に就農してみてどうですか？といふ間に佑太さんは想像以上に大変」と一声。「農家さんの計画を立て時期に合わせて実行していくことの楽しさを年々実感していると話してくれた。

最初は、ほうれん草を主体に経営していたが自分の經營体に合わせて現在は、かぼちゃや「プロツコリー」の作付けをしている。今年から「プロツコリー」の作付けをはじめており、「プロツコリー」生産者の栽培や販売に対する熱を感じ作付けを決意したという佑太さん。また同世代の部会員も多く交流を図ることができるなど情報交換できる利点もあるようだ。

「知識を習得することも大事だが、自分で体験して初めて自分の技術になると感じていて、そこで初めて疑問がうまれてくると思つている。昔は今のよううに研修センターというのがなく、色々な農家さんに出てきたり合えたことが今となつては生きている」と就農して感じたことを話してくれた。

人見知りだという佑太さんは、ここ数年は意識して「ミユニーケーション」を取るように「自分というものを知ってもらうことで、農家のみなさんと深く関わっていきたい」と話してくれた。

# 浅野 勝善氏 春の叙勲伝達式執り行われる



⑤から、宮坂町長、谷内局長、浅野氏、渡部厚真町議長、宮田組合長

6月24日、厚真町役場で北海道胆振総合振興局の谷内浩史局長よりJAとまこまい広域名譽組合員の浅野勝善氏(80歳 元JAとまこまい広域代表理事組合長)へ旭日単光章受章に伴い勲記と勲章が伝達された。新型コロナウイルス感染症拡大により、緊急事態宣言が北海道内に発令されたことを受け延期されていた伝達式が執り行われ、ようやく浅野氏の下に届けられた。

受章に当たり浅野勝善氏は「北海道胆振東部地震では多くの方々が被害に遭い、多くの尊い命が厚真町では失われてしまった。見た目には復興を遂げる一方で、いまだに癒えぬ傷に苦しんでいる人たちがあり、この受章を手放しで喜べる状況ではないが、厚真町にカントリーエレベーターの建設や現JAとまこまい広域の合併(1市5町による合併)等、将来に対する頑張りが認められ、組合員・JA職員・行政職員等、皆さまの後押しに感謝し、皆さんを代表して拝受することとした」と受章に対する感謝の言葉を述べた。

宮坂尚市朗厚真町長からも「旧厚真町農協の理事から始まり、JAとまこまい広域の合併委員長を務めるなどお疲れ様でした。また、厚真町の農業振興にご尽力頂きありがとうございました」と労いと感謝の言葉が送られた。

平成10年に旧厚真町農協の組合長に就任した当時、新食糧法に移行し良質米生産を推進する一方でロットの集約が課題となっていた、厚真町・安平町・むかわ町の胆振東部3町で生産された高品質米を厳しい基準で選別したブランド米「たんとうまい(胆東米)」を誕生させるとともに、厚真町における1万トン規模のカントリー エレベーター(たんとうまいステーション)の建設に尽力した他、平成12年には胆振東部7農協の合併推進委員長として、不良債権や財務問題等の山積みの課題を乗り越え、平成13年2月に胆振東部6農協(白老町、苫小牧市、早来町、追分町、厚真町、穂別町)で構成された「とまこまい広域農業協同組合」が発足し、初代代表理事組合長に就任した。発足後も不良債権処理や財務の健全化に取り組み、組織の経営基盤の安定化に尽力し、合併後の組織整備を強化し安定的な農協経営が確立され、地域農業や組合員の経営安定に大きく貢献したことが認められ、この度受章を果たした。

JAコネクトのロゴとアプリのスクリーンショットが表示されるトップページ。下方には、アプリをダウンロードするためのリンクと、JAコネクトがFAXとスマートフォンの切り替えが自由自在であることを強調するテキストがあります。中央には「JAコネクトはここが便利!」というセクションがあり、JAコネクトの便利な機能を6つ挙げています。

# さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

## 園芸作物の 土壤消毒! ~キルパー消毒法~

施設園芸で多発する土壤病害対策として、カーバムナトリウム塩剤「キルパー」の、有効な使い方を紹介します。

### 1 キルパーの特徴!

- ◆土壤病害虫・センチュウ・雑草など幅広い効果を発揮する。
- ◆毒物及び劇物に該当せず、保管取り扱いが簡単である。
- ◆土壤混和・かん水・土壤注入・土壤表面散布と状況に応じた処理方法ができる。

### 2 土壤注入法(にら、ほうれんそう、ねぎ、レタス、トマト、きゅうり等)

- ◆土壤中に所定量の薬液を約15cm深さに注入し被覆する。
- ◆注入間隔は20cm以下とする。
- ◆キルパー専用注入機(アリミツDSK-5CIW4等)を使用すると簡単で均一に処理できる。



自走式注入機



テーラー牽引注入機

### 3 散布混和処理法(レタス、はくさい、たまねぎ、ねぎ等)

- ◆所定量の原液または希釀液を土壤表面に散布後、直ちに混和し被覆する。
- ◆キルパー専用機(アリミツDSK-8TM、10TRM等の同時マルチ)の使用でガスの逸散を防ぎ無駄なく安全に作業できる。
- ◆キルパー専用機で、薬液を混和ロータリーの直前に散布する。これにより散布混和・畝立同時マルチの一貫体系で安全に土壤消毒することができる。



散布混和・畝立同時マルチ

### 4 散布又はかん水処理法(トマト、いちご、にら等)

- ◆かん水チューブ・配管器具などをほ場に設定し、ポリフィルム被覆資材等で被覆する。
- ◆所定薬量を水で30~100倍程度に希釀し、かん水する。薬液は液肥混入器又はタンク中の希釀液をポンプにより、かん水装置に送る。
- ◆かん水チューブ(点滴チューブ又は水平散水チューブ)をほ場全面または畦上に約50~60cm間隔で設置し全体をビニール等で被覆する。所定薬量の約30~100倍程度の水希釀液をかん水チューブで土壤表面に散布し、引き締め水のみを追加でかん水する。
- ◆7~14日間の被覆後に被覆を除去し、数日間放置した後、植え付ける。



被覆内でかん水処理

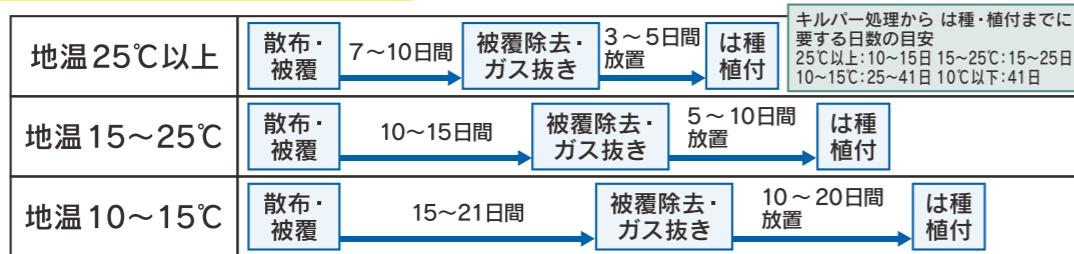


タンク薬液をポンプでかん水



かん水チューブ配管

### 5 地温を考慮した処理期間



◆処理時のほ場水分は、土壤を軽く握って割れ目ができる程度とする。

## ワンポイント営農情報

### 2021年 農薬・肥料試験概要

本年度、クリーン農業係がサポートする各種試験事業の取組み概要を紹介致します。肥料の肥効調節型の効果や農薬の効果などを、試験・調査致します。

#### ●水稻除草剤試験(初期期剤)

試験課題	初期期除草剤省力化技術の実用性確認
試験資材	ドローンによる作業性(時間)と除草効果を確認する。 「フロアブル」「粒剤」「豆つぶ」のドローン散布。「豆つぶ」ひしゃく振り。 除草剤散布時期…代かき後10日目の施用

#### ●水稻除草剤試験(中後期剤)

試験課題	ドローン散布。新規中後期剤の各種雑草に対する効果を確認する。対象剤無し。
------	--------------------------------------

#### ●水稻、新規ケイ酸質肥料の効果確認

試験課題	ケイカル入りBB肥料の施用による、収量・品質への効果確認。BB228(Si·10%)、BB886(Si·16%) 対象肥料：珪カル+BB484
------	---

#### ●水稻、殺虫剤新規箱処理剤の効果確認

試験課題	新規水稻箱処理剤(リディアNT箱粒剤)によるイネドロオイムシに対する効果を確認する。 対象薬剤：アブライパディート粒剤
------	--

#### ●秋まき小麦、新規除草剤の効果確認

試験課題	秋まき小麦一年生雑草に対する新規除草剤の効果を確認する。キタシープフロアブル(ジフルフェニカン・ピロキサスルホン水和剤) 対象薬剤：ガルシアFL
------	--

#### ●大豆、既存除草剤併用による効果確認

試験課題	一年生雑草に対する既存除草剤の併用(フルミオWDG+デュアルゴールド)効果確認。 対象薬剤：ラクサー乳剤
------	---

#### ●南瓜、肥効調節型肥料の効果確認

試験課題	追肥作業の低減と地域に適した緩効性タイプ(緩行効果)の検討。セラコート入肥料全層施用。 対象：慣行施肥+追肥
------	---

#### ●南瓜、無人航空機散布による登録拡大農薬の効果確認

試験課題	南瓜のうどんこ病に対する効果を確認する。対象薬剤：サルバトレME
------	----------------------------------

本年度の試験結果につきましては、各振興会・部会総会にて詳細を発表致します。合せて、令和4年3月頃、JAホームページ「組合員専用」のページでも紹介致します。

## シリーズNO.20 おいしい米づくり

### = 秋の水管理で良好な登熟の確保を =

登熟期間の土壤水分の確保は、収量性や品質に直結する玄米の太り方や張りに大きく影響します。ほ場の落水は、玄米の形ができあがる出穗後25日目頃の「穂かがみ期」以降とします。それまでは、水田土壤に1cm以上の亀裂を入れないように、間隔かんかいを行ってください。

近年、秋の天候が良いと胴割粒の発生が見られます。胴割粒の発生要因として、登熟後半の水不足が上げられていますので、土壤水分の維持が重要となっています。

### = 本田の病害の発生確認を =

水稻の主要病害となっている「紋枯病」(疑似紋枯症候群)は、近年発生面積の広がりや上位葉への進展が見られるようになってきました。病斑が草丈の3分の1以上に進展すると、千粒重の低下や肩米の増加による減収が発生します。

収穫時に、止葉の葉鞘部に病斑が散見される水田には、次年度は、育苗箱施用剤又は水面施用剤に紋枯病に有効な薬剤を使用し、被害の広がりを防いでください。



中位葉鞘に出来た紋枯病症状

**北海道コンサドーレ札幌  
栗山トレーナーによる  
農作業にも役立つ  
セルフコンディショニング講座**

選手達のコンディショニング、フィジカルトレーニングを担当している栗山渉トレーナーが、誰でも簡単にトライできる、セルフコンディショニングの方法をご紹介します！スポーツをしている人も、していない人もチャレンジしてみましょう！

**北海道コンサドーレ札幌と  
JAグループ北海道は  
食農パートナーです！**

**今回のテーマ  
運動前におすすめの  
背骨のセルフコンディショニング**

今月は運動前におすすめの背骨のセルフコンディショニング方法を紹介します。体幹の安定性と背骨の動きが向上するため、怪我の予防（特に腰痛予防）とパフォーマンスアップを期待できます。アカデミーの選手達も練習前、試合前に必ず実施しているストレッチです。姿勢改善にも効果があります。

毎日続けることでスムーズに背骨を動かすことができるようになります。農作業前や運動前のウォーミングアップに是非とも取り入れてみて下さい！

※ストレッチで強い痛みが生じる場合はすぐに中止して下さい  
※強い痛みが継続する場合は整形外科を受診することをお勧めします

**背中丸め・反らし**

①～③を、ゆっくり10回繰り返す

1 手は肩の真下、膝は股関節の真下にして、四つん這いになる  
2 おへそをのぞきこむようして背骨を丸める  
3 上を見上げるようにして背骨を反らす

**背骨ひねり**

6 四つん這いから片手を腋の下に通して、肩を地面につける  
目線は上を見上げる

**背骨まわし①**

5 肘を引いて胸をひらく  
徐々に大きくひらく  
4 四つん這いで片手を首の後ろに

**背骨まわし②**

7 片膝立ちになって両手を前で合わせる  
膝にしっかりと体重をのせる  
8 胸を開いて背骨をまわす

## JA日誌

2021 8月

16日(月)	
17日(火)	
18日(水)	ブロック別総代・女性組合員研修会(第1回、第2回)
19日(木)	追分支所組合員訪問
20日(金)	厚真支所組合員訪問、JA共済運営委員会(web)
21日(土)	2021日胆畜産共進会(乳用牛の部)～中止
22日(日)	
23日(月)	
24日(火)	
25日(水)	ブロック別総代・女性組合員研修会(第3回、第4回)
26日(木)	
27日(金)	第7回企画会議
28日(土)	秋のいもほり体験
29日(日)	
30日(月)	
31日(火)	

2021 9月

1日(水)	
2日(木)	ホクレン肉牛市場
3日(金)	ホクレン乳牛市場、第2回管理委員会及び生産委員会
4日(土)	第32回北海道肉用牛共進会～中止
5日(日)	北海道胆振東部地震慰靈碑除幕式(ゆくり横)、北海道胆振東部地震追悼式(福祉センター)
6日(月)	JA防災の日(黙祷・訓示)、第2四半期監事監査(～8日)
7日(火)	
8日(水)	常勤理事と監事の意見交換会
9日(木)	第9回理事会
10日(金)	令和3年度北海道枝肉共励会肉豚の部(北畜産公社早来工場)
11日(土)	
12日(日)	
13日(月)	
14日(火)	
15日(水)	

※新型コロナウイルスの影響により中止となる場合がありますのでご了承下さい。

## ブロック別総代・女性組合員研修会開催のお知らせ

「総代」とは何か、「総代会」において何をどのようにすればよいか等、協同組合の存在意義について理解浸透を図る目的で研修会を開催する事と致しました。また、研修会を通じてJAの経済的な効果や、農業経営の主力を担っている女性農業者のご意見を頂く事と致しました。

### 1. 開催日程・場所

	第1回	第2回	第3回	第4回
日 時	8月18日 10時～12時	8月18日 14時～16時	8月25日 10時～12時	8月25日 14時～16時
開催場所	厚真町福祉センター	穂別支所会議室	早来支所会議室	苫小牧 日胆農業会館

### 2. 参集範囲

- 1) 総代 2) 女性組合員 3) 参加を希望する正組合員
- 3. 開催内容 ※約2時間程度
  - 1) とまこまい広域紹介DVD
  - 2) 動画「農業協同組合」
  - 3) 総代の役割(講師:北海道中央会札幌支所)
  - 4) JA北海道大会事案説明(講師:北海道中央会札幌支所)
  - 5) とまこまい広域長期シミュレーション報告について
  - 6) JAコネクトについて

### 4. 参加申込みについて

- 1) 申込み期日 令和3年8月10日(火)迄
- 2) お問い合わせ先 TEL 0145-27-2241(本所企画管理部)

## 令和3年度 組合員訪問について

金融共済事業収益が低下しているなか、農協事業の長期シミュレーションの伝達およびJA北海道大会の検討事項の意見聴取実施のほか、組合の存在意義に対する理解浸透に加え、JAを利用することによる経済的な効果を伝え、JAの理解促進に取り組み事業結集に繋げることを目的に開催致します。

役員組合員 訪問	白老	苫小牧	早来	追分	厚真	穂別
	8月中旬以降 (実施済み)	8月12日～13日 (実施済み)	8月中旬	8月19日	8月20日	8月4日 (実施済み)

### お悔やみ 謹んでご冥福をお祈りいたします。

月 日	地 区	氏 名	享 年
7/19	白老町	五十嵐一男さん	86
7/24	安平町	山田 武幸さん	101

## ホクレン南北海道 黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(7月)

令和3年7月2日

	性別	成立頭数(頭)	価格平均(円)	平均日齢/体重(kg)	平均kg/単価(円)
白老	去勢	23	787,565	1.199	2,256
	雌	15	681,133	1.075	2,037
苫小牧	去勢	6	729,833	1.212	2,203
	雌	1	649,000	1.083	2,156
早来	去勢	30	792,233	1.283	2,227
	雌	11	684,818	1.151	2,064
厚真	去勢	23	770,870	1.216	2,245
	雌	10	692,100	1.135	2,078
穂別	去勢	24	771,833	1.216	2,278
	雌	18	665,667	1.072	2,063
追分	去勢	7	774,857	1.196	2,303
	雌	3	697,333	1.130	2,163
とまこまい 広域	去勢	113	778,212	1.229	2,251
	雌	58	679,207	1.101	2,066
胆振管内	去勢	195	782,415	1.201	2,300
	雌	111	675,414	1.079	2,091
市 場 計	去勢	811	761,867	1.156	2,303
	雌	570	654,526	1.028	2,127